

自治体におけるひとり親家庭就業支援の取組内容に関する調査

－「母子・父子自立支援プログラム策定事業」を中心とした取組について－(概要)

厚生労働省政策統括官付政策評価官室 アフターサービス推進室

母子・父子自立支援プログラム策定事業

【事業内容】

プログラム策定員が児童扶養手当受給者(相談者)に面接し、生活状況や自立に向けた課題を把握する。その上で自立目標を設定し、個々のニーズに応じた生活支援や就業支援等の支援メニューを組み合わせたプログラムを策定して支援を行う。

【実施主体】

都道府県、特別区を含む市、福祉事務所設置町村

調査の趣旨

【目的】

「母子・父子自立支援プログラム策定事業」を中心としたひとり親家庭就業支援施策に積極的な自治体の取組内容等を報告することで、他自治体の参考資料として活用されること等を目的としている。

【調査対象】

所沢市・野田市・足立区・野洲市・寝屋川市・北九州市

調査結果

プログラム策定に関する具体的取組

【プログラム策定員の支援内容】

- ・相談者のニーズに対応し、ひとり親家庭各種事業を有効に組み合わせて活用していた。
- ・定期的に電話等で状況を確認し、きめ細やかで熱心なフォローを継続して行っていた。
- ・相談者の事情変化に対応し臨機応変に支援の方策を変更していた。

【プログラムの内容】

- (1) 資格取得を中心とした就業支援
 - ・公共職業訓練等の利用による資格(介護福祉士等)取得の促進
 - ・受講中の生活費補填として給付金及び介護雇用プログラムの利用、及び公営住宅応募の促進
- (2) 職業紹介機関との連携を活かした就業支援
 - ・ハローワークにおける生活保護受給者等就労自立促進事業の活用、無料職業紹介所等における相談者のニーズに応じた職業紹介
- (3) 保育等の課題がある場合の就業支援
 - ・保育関係部署等の協力による保育の確保や障害児放課後等デイサービスの利用案内などの支援

ひとり親家庭就業支援の取組(事例)

- ・ひとり親家庭生活情報冊子の作成(所沢市)
- ・賃貸住宅の家賃助成(野田市)
- ・高等職業訓練促進給付金の給付年数追加(足立区)
- ・住居確保支給金の利用促進(野洲市)
- ・プログラム策定員の配置工夫(寝屋川市)
- ・高等職業訓練促進給付金の独自加算(北九州市)



【生活情報冊子 所沢市】



【相談スペース 寝屋川市】



【事業案内 北九州市】